

第4回 全国高等学校データサイエンス教員研修会（兵庫県立姫路西高等学校）

第4回 1月27日（金） 15：30～16：50（受付15：00～）【対面受講・オンライン配信併用】

演題 「秋田県立高校におけるデータサイエンス教育のカリキュラム作成と実践の報告」

講師 久富 望 氏（京都大学大学院教育学研究科・助教）

京都大学大学院教育学研究科助教（情報担当）。数学科を修了後、教育現場に携わりながら教材作成・開発など教育関係の仕事に20年近く携わる。日本デジタル教科書学会の設立発起人・理事・事務局長。日本学術会議心理学・教育学委員会・情報学委員会合同教育データ活用分科会による提言「教育のデジタル化を踏まえた学習データの利活用に関する提言 ― エビデンスに基づく教育に向けて ―」への協力などを行ってきた。

【研修内容】

データサイエンス教育の重要性は広く認識されていますが、大学教育に比べると、高校においては取組がまだ広がっていません。本講演では、秋田県DX推進計画の元、2022年度から秋田県教育委員会が始めた「デジタル探究」について、県立湯沢高校における実践を紹介します。この「デジタル探究」の授業では、京都大学国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センターの協力の元で、Pythonを用いたデータサイエンス教育を実施しています。そのうえで、高校におけるデータサイエンスのカリキュラムをどのように組み、実際に授業を行うかについて、提案いたします。参加者の方にも体験頂ける時間をつくりますので、楽しみにして頂きたいと思います。

【申込方法】

<https://forms.office.com/r/RUFvEzz5kP>

（右のQRコードからお申し込みください。）

申込期間：12月6日（火）～1月20日（金）

